

奉協
仕力
平成 27 年創立 50 周年

勤誠
勉実



秩父地域唯一の商業高校

埼玉県立 皆野高等学校

minano high school

HP アドレス <http://www.minano-h.spec.ed.jp> TEL 0494-62-2076

「奮励」

(学校創立 50 周年記念事業テーマ)

「 皆野夏の陣 」

校 長 峰 稔 浩

暑かったことしの夏も過ぎ去り、虫の音も聞こえてくる季節になりました。高校生にとって最大の試練である「就職戦線」が今年も夏休み前から始まりました。

今年 5 月に文科省が発表した今春卒業の高校生の就職率（3 月末時点）は 0.9 ポイント上昇の 97.5% でした。5 年連続の改善で、92 年春（97.9%）以来、23 年ぶりの高水準となり、アベノミクスの効果による景気回復を背景に、様々な業種で求人が増えており、高卒の産業別求人では、建設業をはじめ、前年まで伸び悩んでいた製造業が急増し、高校生の就職環境は上向いてきています。

皆野高校では今年、これまでの「就職支援アドバイザー」に加え、新たに「就職支援教員」が配置され、学校にとっては非常に手厚い就職指導環境が整えられました。生徒は 7 月からこの 2 名の指導者から面接練習、志望動機等の指導など、夏休み中は様々なハードルを乗り越える練習を行ってきました。また、9 月に入り直前の面接練習では校長・教頭をはじめ学校内の先生方に面接指導をお願いして評価印をもらうことをも行っています。採用が上向いているから大丈夫という気持ちを持たず、いかに緊張感を持ち続け 9 月 16 日からの就職試験を乗り越えていくか、生徒も真剣です。

本校では生徒の希望に合わせた進路指導を 1 年次より行っており、進路指導の担当職員も 3 年間を見据えた指導を行っています。今年は 9 月末の内定率が 70% 近くいくかが目安のようです。9 月 16 日以降良い報告が聞けることを祈っています。

就職がひと段落すると次に進学指導が始まります。校内で学んだ様々な知識を活かして生徒の皆さんも進路を切り開いてほしいと思います。

皆野の夏の陣、勝利を祈って頑張りましょう！

50 周年記念事業にむけての記念品選定

10 月 24 日（土）の記念式典に向けて、「記念品」を生徒が考えております。

商業高校生としての視点を生かし、本校でパン販売をいただいている菓子工房 橋本 様の御協力をいただき、来賓の皆様にお持ち帰りいただく商品をプロデュースしています。



現在、商品の選定が終了し、パッケージの意見がまとまりました。

この商品は、店頭でも販売していただけることになっております。



9月の教育活動

□ 卒業アルバム 写真撮影（3年）

9月3日（木）3年生は卒業アルバム用の集合写真撮影を行いました。

就職試験の解禁が間近に迫り、気が抜けない時期です。

そんな中、生徒達は笑顔を見せていました。

一緒に過ごしてきた仲間達との記念になることを願います。



□ 1年生 自転車競走大会 事前指導

1年生が9月20日（日）に、地域の皆様とともに「自転車競走大会」に補助役員として参加しました。

秩父市太田周辺で実施される「秩父宮杯埼玉県自転車道路競走大会」に協力をさせていただくのも今年で8年目となりました。

事前研修会で担当の方から感謝とともに「皆さん、一人ひとりがいないと大会が成り立たない。」「おもてなしの心で来られる方々に接していただきたい」という言葉がありました。

1年生には、自覚を持って、商業を学ぶ気概を示して取り組んでいました。



□ 修学旅行の準備着々と進んでいます

シルバーウィークが明けるとあっという間に修学旅行です。

9月17日（木）に、2年生は修学旅行のしおりの読み合わせを行いました。



旅行の日程や注意事項について、担当より細かな説明がありました。高校3年間の中でも、とても大きな行事です。

生徒には一つでも多くのことを学んでもらいたいと思います。

<修学旅行日程>

9 / 29（火）	USJ 班別研修	大阪 泊
30（水）	大阪市内班別見学	若狭美浜 泊
10 / 1（木）	若狭美浜はあとふる体験	金沢 泊
2（金）	金沢 班別研修	

10月の予定

9月29日～10月2日 修学旅行

8日（木）朗読会

20日（火）～23日（金）中間考査

24日（土）50周年記念式典

30日（金）秋桜祭（校内公開）

31日（土）秋桜祭（一般公開）

世界陸上での新井涼平選手への応援ありがとうございました。!

8月26日に北京で行われた陸上の世界選手権やり投げでは、残念ながら83.07mで9位に終わり、入賞することができませんでした。新井選手は「レベルが高い中でついていけなかった」と言っていました。初めての世界大会の経験を活かして、この悔しさをバネにがんばってほしいと思います。今後も皆さんの応援をよろしくお願いいたします。また、10月24日（土）の50周年記念式典の第2部では生徒との座談会も予定されています。